

## 環境の世紀 17 第 12 回授業メモのまとめ

### ◎授業のまとめ

#### 1、大きな枠から確認

発電→送電→配電 …「節電」を考えるときにはこれらすべてを考えなければならない。全体のシステムを把握した上でそこに対してどうアプローチするかを考える。

#### 2、なんのために節電するのか？

節電は環境を考える手段であるはずで、それ自体が目的ではない。

節電をするのは今の発電システム（主な発電方式が火力・原子力・水力）の環境負荷が大きいからである。

#### 3、発電を変えたとしたら？

火力・水力・原子力のあり方を変えていく／火力・水力・原子力を他の発電方法へシフトする

#### 4、節電の目標をどこに設定するか

生活の質を落とさない／生活レベルを下げずに無駄を排除する／生活レベルを下げても資源を大事にする

#### 5、目標にアプローチするにはどうしたらいいか

電気市場の寡占をやめて競争にする／電気がなにで発電されたかの可視化／自家発電をすすめる／グリーン電力プラン／エコマンション／アピール活動

### ◎疑問点（廣野先生からの回答つき）

・ As consumers and/or shareholders of TEPCO, etc. Is it possible to force these companies to increase the percentage of Renewable Energy of Energy produced.

強制力を発揮するには、法整備になるでしょう。グリーン電力の割合が高ければ高いほど、法人税などを優遇するなど。そうすれば強制できます。消費者は強制はできないでしょうが、消費者がグリーン電力を好めば、誘導はできるでしょうね。

・ ピークカット節電か  
ベース節電か → 発電方法に応じた？

これはどのような疑問か、よく判らず。

・ 電力をどこから買おうとコンセントから流れるものは同じ。品質で勝負できないので観念的なことだけになる。実効性はあるのか？買う人が納得すればいいのかなー

電力については観念的なことが宿命でしょう。しかし、これまで観念によって動いてきたのだから、実効性は当然あります。

・ 3/11がなかったら、電力について考えるようなことがあっただろうか？

これまでも電力というか、日本のエネルギー供給のあり方は、政治の中心のひとつでした。3月11日がなくても、主要課題であることは変わりないでしょう。しかし、一般の人が意識するようになったのは、やはり3月11日が大きいでしょうね。

・ 環境負荷=0になることはできないとしたら、どうすれば。トレードオフを考えればいいのか？

これもどのような疑問か解説できず。

## ◎感想

- ・節電について根本的な視点から考えることができて良かった
- ・目的・目標を意識して、現状を分析（←これをやらないと、なかなか具体的ににならないと実感した。）しながら解決策を探っていくという過程を体験できて、とても面白かった。
- ・電力会社が色々なプランを出していくのは、供給不安定になるから難しいのかなぁと思いました。
- ・色々な意見が聞けて本当に楽しかった。実現できるかどうかはともかく、様々なアイデアを出していくことが大切ですね。
- ・いろいろなスケールの話が絡みあって頭がこんがらがりました。学生運動、ストライキ？　なんか、それは違うと思う。違う案を用意してきたい
- ・e-cen っぽい授業だった。色々考えさせられた。
- ・今までの、政府が・東電が〇〇すればいいというようなお話から一気に具体的で身近な話になって興味深かった。
- ・自分たちがどういうプロセスで提案を考えていくべきかがよくわかり、すっきりした。他の人の意見をきいて、そういうことができるのかといろいろ考えれた。しっかりと考えて、提案したい。
- ・意外といろいろできると思った。マスメディアを上手く使えば、東京大学は有名だからすぐ新聞に出て日本全体に働きかけられるんじゃないかと思う。
- ・アイデア出しの仕方が、何となくわかったような気がしました。
- ・具体的な提言をできる人は素直にすごいと思う。興味関心、予備知識があり、踏み込んだアイデアや発想があり、かつそれに自信を持たねばならない。私は節電に対しては今のところ皆のように具体的提案を示すことができない。環境も大切だが、自分の生活や将来を守ることも大切だと思っている。今一度それらの折衷案を見出すべく、節電について考えをめぐらせてみたいと思う。
- ・ひとつ具体案を出すにもなかなか大変だった。ちゃんと効果があって長続きする節電案を思いつのは難しいとも感じたが、一人で考えるのではなく複数で考えたらいろんな観点からブラッシュアップされて良いものが出来る気もする。
- ・節電に大きな問題があるため節電しなければならないと感じていたのを再認識した。グリーンエネルギーを導入するために何が出来るか考えたい
- ・アイデアが出て学生（消費者）ができることってほしいがアピールに収斂しちゃうのかな
- ・ Thank You Sir for the wonderful discussion session!